

2025年3月21日

各位

会社名 東京インキ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 堀川 聡
 (コード番号 4635 東証スタンダード市場)
 問合せ先 取締役・常務執行役員
 管理部門長、IR統括 中村 真次
 (TEL. 03-5902-7652)

営業外費用の計上並びに2025年3月期通期連結業績予想および
 期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年3月期決算において、営業外費用を計上するとともに2024年10月25日に公表いたしました2025年3月期通期の連結業績予想並びに2024年11月7日に公表いたしました期末配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせします。

記

1. 営業外費用の計上について

当社の米国連結子会社東京インキ株式会社 U.S.A. (以下、TPIC) が出資している持株会社 Polymer Modifier Partners, LP (以下、PMP) の出資先である Techmer PM, LLC の業績悪化および市場環境の変化を踏まえ、TPIC の主要事業である化成品事業に関連するのれん相当額の回収可能性を慎重に評価しました。

その結果、回収が見込めない部分について、TPIC の PMP に対する持分法に伴う出資金運用損 4 百万米ドル (円貨換算 651 百万円) を 2025 年 3 月期の営業外費用に計上する見込みです。これにより、当連結累計期間の出資金運用損は 5 百万米ドル (円貨換算 800 百万円) となる見込みです。

2. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正について

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 46,700	百万円 1,200	百万円 1,210	百万円 1,150	円 銭 432.45
今回修正予想 (B)	46,700	1,310	720	1,150	432.84
増減額 (B-A)	0	110	△490	0	
増減率 (%)	0.0	9.2	△40.5	0.0	
(ご参考)前期通期実績 (2024年3月期)	43,922	768	986	881	335.78

(2) 修正の理由

通期連結業績予想につきまして、化成品事業ではタイ国連結子会社の業績が堅調に推移し、加工品事業では土木資材分野において防災・減災用途の高付加価値製品 (ジオセル工法) 等の伸長が見られます。これらを踏まえ、売上高は前回発表予想を据え置くものの、営業利益は前回発表予想を上回る見込みです。

経常利益は「1. 営業外費用の計上について」で記載のとおり米国連結子会社の出資金運用損の計上等により前回発表予想を下回る見込です。

親会社株主に帰属する当期純利益は、政策保有株式のさらなる縮減に伴い、保有株式の売却益が増加したこと等により前回発表予想から変更はございません。

3. 2025年3月期期末配当予想の修正

(1) 2025年3月期期末配当予想の修正について

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2024年11月7日発表)		100円00銭	160円00銭
今回修正予想		130円00銭	190円00銭
当期実績	60円00銭		
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	40円00銭	60円00銭	100円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主価値を中長期的に高めるために、持続的な成長が必要と考え、「資本効率の向上」、「強固な財務基盤の確保」、「株主還元」の3つのバランスを取ることを資本政策の基本としており、安定的かつ継続的な配当実施を基本方針としております。この基本方針を前提とし、配当性向40%以上またはDOE1.0%以上とする配当方針を策定しております。

2025年3月期の期末配当予想につきましては、上記方針と2025年3月期の業績予想に基づき、株主還元のさらなる充実を図るため、2024年11月7日に公表した1株当たり100円から30円増配の130円に修正させていただきました。これにより、年間配当予想は1株当たり190円となります。

なお、今回の期末配当予想の修正は、資本効率の向上を意識した機動的な株主還元策の一環として実施するものであり、これからも持続的な株主価値の向上に努めてまいります。

(業績等の予想に関する注意事項)

上記の予想に関しては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上